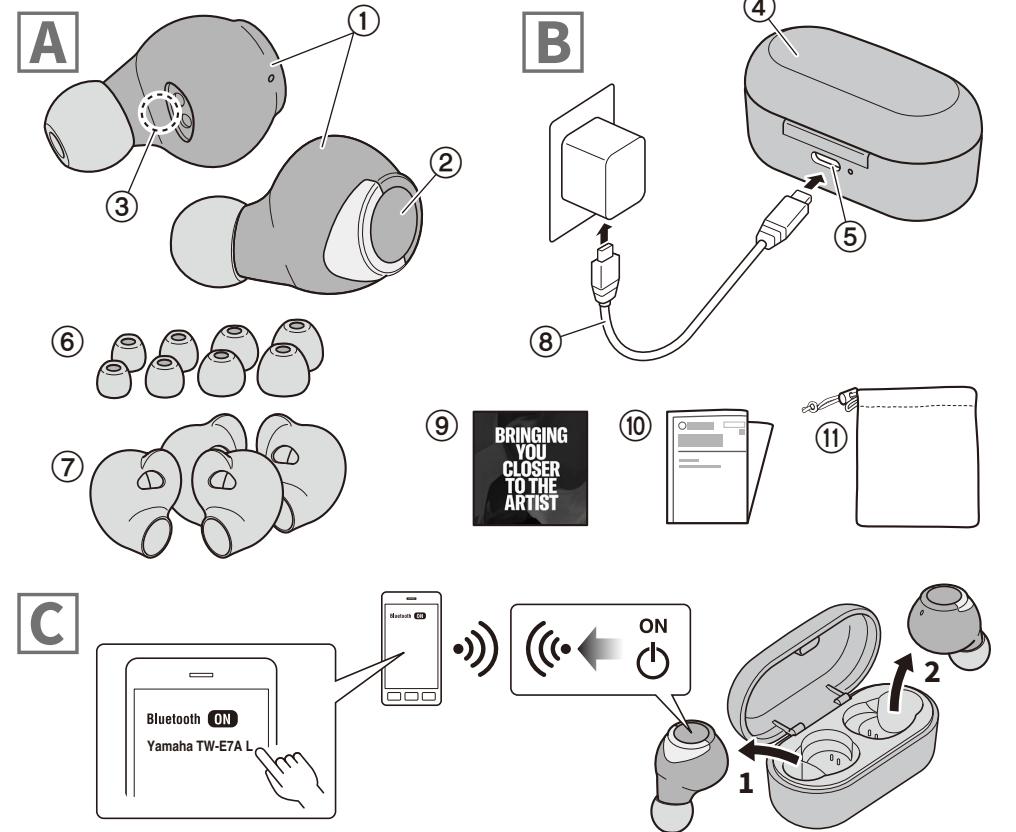


完全ワイヤレスイヤホン

ユーザーガイド(基本編)



はじめに

ヤマハ製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
・製品を正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に本書に記載された「安全上の注意」を必ずお読みください。
・お読みになったあとは、保証書とともにいつでも見られるところに大切に保管してください。

A 製品、付属品、各部の名称

- ① イヤホン (L, R)
*マイクが内蔵されています。
- ② 機能キー
- ③ インジケーター
- ④ 充電ケース
- ⑤ 充電用端子
- ⑥ イヤピース (SS, S, M, L, LL) 各 1 セット
*M サイズのイヤピースは装着されています。
- ⑦ スリーブ (S, M, L) 各 1 セット
*S サイズのスリーブは装着されています。
- ⑧ USB 給電ケーブル
- ⑨ スタートアップガイド
- ⑩ ユーザーガイド(基本編)/ 安全上の注意
(本書)
- ⑪ キヤリングケース

準備

B 充電する

付属の USB 給電ケーブルで充電ケースの充電用端子と市販の USB 電源アダプター (DC 5V / 0.5 A 以上 対応) の USB 端子に接続し、充電ケースとイヤホンを充電します。
・充電中はインジケーターがオレンジ色に点灯し、充電が完了すると消灯します。
・充電は約 2 時間で完了します (USB 充電時)。1 回の充電で約 5 時間 (ANC 使用時) の連続再生ができます。
・Qi (チー) 規格のワイヤレス充電器 (市販の) で充電ができます。詳細はヤマハウェブサイトをご覧ください。

C Bluetooth® 接続する

本機を初めて使う場合は、接続する Bluetooth 機器同士を認識させる操作 (ペアリング) をします。一度ペアリングをすれば、次回からは電源を入れると自動的に Bluetooth 機器に接続します。

■ペアリングする

1. 充電ケースからイヤホン (L) を取り出す。
・イヤホン (L) のインジケーターが青と赤で交互に点滅してペアリング待ち受け状態になります。
2. 充電ケースからイヤホン (R) を取り出す。
3. 接続する Bluetooth 機器を操作して、Bluetooth 設定画面を表示する。
4. 表示画面から『Yamaha TW-E7A L』を選択する。



詳しい使い方については
Web サイトをご覧ください。
<https://manual.yamaha.com/av/19/twe7a/>

Manual Development Group

© 2020 Yamaha Corporation

2020 年 10 月 発行 AMOD-B0

無線出力	Class 1
最大通信距離	約 10 m (妨害の無い時)
登録可能機器数	最大 3 台
内蔵充電池	リチウムイオン電池
充電時間 (USB 充電時)	イヤホン: 約 2 時間 充電ケース: 約 2 時間
連続再生時間	約 5 時間 (ANC 使用時)
充電ケースによる 本体充電回数	約 3 回
充電温度	0 ~ 40 °C

お問い合わせ窓口

ヤマハ AV 製品の機能や取り扱いに関する
お問い合わせ

■お客様コミュニケーションセンター
オーディオ・ビジュアル機器ご相談窓口

ナビダイヤル (全国共通) 0570-011-808

受付: 月～金曜日 10:00 ~ 17:00

(土曜、日曜、祝日およびセンター指定の休日を除く)
固定電話は、全国市内通話料金でご利用いただけます。
通話料金は音声案内で確認できます。

上記の番号でつながらない場合は、以下の番号におかけください。

TEL (053) 460-3409

<https://jp.yamaha.com/support/>

ヤマハ AV 製品の修理、サービスパート
に関するお問い合わせ

■ヤマハ修理ご相談センター

ナビダイヤル (全国共通) 0570-012-808

受付: 月～金曜日 10:00 ~ 17:00

(土曜、日曜、祝日およびセンター指定の休日を除く)
固定電話は、全国市内通話料金でご利用いただけます。
通話料金は音声案内で確認できます。

上記の番号でつながらない場合は、以下の番号におかけください。

TEL (053) 460-4830

FAX でのお問い合わせ

北海道、東北、関東、甲信越、東海地域にお住まいの
お客様

(03) 5762-2125

北陸、近畿、中国、四国、九州、沖縄地域にお住まい
のお客様

(06) 6649-9340

修理品お持ち込み窓口

受付: 月～金曜日 10:00 ~ 17:00

(土曜、日曜、祝日およびセンター指定の休日を除く)

* お電話は、ヤマハ修理ご相談センターでお受けします。

東日本サービスセンター

〒143-0006

東京都大田区平和島 2 丁目 1-1

京浜トラックターミナル内 14 号棟 A-5F

FAX (03) 5762-2125

西日本サービスセンター

〒556-0011

大阪市浪速区難波中 1 丁目 13-17 ナンバ辻本ビル 7F

FAX (06) 6649-9340

* 名称、住所、電話番号、URL などは変更になる場合があります。

保証とアフターサービス

サービスのご依頼、お問い合わせは、お買い上げ店、またはヤマハ修理ご相談センターにご連絡ください。

●保証期間

製品に添付されている保証書をご覧ください。

●保証期間中の修理

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。

詳しくは保証書をご覧ください。

●保証期間が過ぎているとき

修理によって製品の機能が維持できる場合にはご要望により有料にて修理いたします。

●補修用性能部品の最低保有期間

補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後 6 年です。

ただし、故障の状況やその他の事情により、修理に代えて製品交換をする場合があります。

* 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するため必要な部品です。

●修理のご依頼

本書をもう一度お読みいただき、接続や設定などをご確認のうえ、お買い上げ店またはヤマハ修理ご相談センターまでご連絡ください。修理をご依頼いただくときは、製品名、モデル名などとあわせて、製品の状態をできるだけ詳しくお知らせください。

* このページは、安全にご使用いただくために AV 製品全般について記載しております。

永年ご使用の製品の点検を！



こんな症状はありませんか？

- 電源コード・プラグが異常に熱い。
- コケくさい臭いがする。
- 電源コードに深いキズか変形がある。
- 製品に触るとピリピリと電気を感じる。
- 電源を入れても正常に作動しない。
- その他の異常・故障がある。



すぐに使用を中止してください。

事故防止のため電源プラグをコンセントから抜き、必ず販売店に点検をご依頼ください。なお、点検・修理に要する費用は販売店にご相談ください。

安全上の注意

ご使用の前に、必ずよくお読みください。

必ずお守りください

ここに示した注意事項は、機器を安全に正しくご使用いただき、お客様やほかの方々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。必ずお守りください。

お読みになったあとは、使用される方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

「警告」「注意」について

誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、危害や損害の大きさと切迫の程度を分けて掲載しています。

記号表示について

この機器や取扱説明書に表示されている記号には、次のような意味があります。



注意喚起を
示す記号



禁止を
示す記号



行為を
指示する記号



「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

使用時の注意

 自動車や自転車を運転中に使用しない。
また、踏切や工事現場など、周囲の音を聞く
必要のある場所では使用しない。
事故の原因になります。

異常に気づいたら

 下記のような異常が発生した場合、すぐに電
源を切り使用を中止する。
・機器から異臭、異音や煙が出た場合
・機器の内部に異物や水が入った場合
・機器が異常に発熱した場合 (やけど、けが
の恐れ)
・機器に亀裂、破損がある場合
・機器を落とした場合

そのまま使用を続けると、感電や火災、または故障のお
それがあります。至急、お買い上げの販売店またはヤマ
ハ修理ご相談センターに点検や修理をご依頼ください。

充電

 USB 給電ケーブルは、必ず付属のものを使
用する。
火災、やけど、または故障の原因になりま
す。

充電ケーブルを充電するときは、市販の USB 電源アダプ
ター (DC 5V / 0.5 A 以上 対応) の USB 端子に接続する。
誤って接続すると、火災、感電、または故障の原因に
なります。

充電については、ユーザーガイド本編を参照してく
ださい。

本製品を充電するとき、使用する市販の USB AC アダ
プターは見える位置で、手が届く範囲のコンセントに接
続する。

万一の場合、電源プラグを容易に引き抜くためです。電
源を切った状態でも電源プラグをコンセントから抜か
ないかぎり電源から完全に遮断されません。

指定された充電温度内で充電する。

範囲外の温度での充電は、液漏れ、発熱、破裂、故障
の原因になります。

イヤホンは付属の充電ケースで充電する。

付属の充電ケース以外の充電器での充電は、液漏れ、
発熱、破裂、故障の原因になります。

 付属の USB 給電ケーブルをほかの機器に使
用しない。

火災、やけど、または故障の原因になります。
 充電中、使用中は毛布や衣類などを本機にか
ぶせない。

発熱や発火の原因になります。

この機器が濡れている状態では絶対に充電しない。
感電や電子回路のショートなどによる火災や故障の原
因になります。

USB 給電ケーブルが破

水に注意



充電ケースや付属のUSB給電ケーブルは防水です。

浴室や雨天時の屋外など湿気の多いところや水がかかるところで使用しない。

内部に水などの液体が入ると、火災や感電、または故障の原因になります。

充電するときは、イヤホン本体がぬれていなことを確認してください。ぬれている場合は、乾いたやわらかい布などで水分を拭き取ってください。



ぬれた手で充電ケースを扱わない。

感電や故障の原因になります。

火に注意



この機器の近くで、火気を使用しない。

火災の原因になります。

取り扱い



この機器を落としたり、強い衝撃を与えないでください。

感電や火災、または故障のおそれがあります。

ワイヤレス機器



電波の使用が制限された区域で使用しない。

この機器が発する電波により、動作に影響を与えるおそれがあります。

航空機の中などで使用する場合は、係員の指示に従って使用してください。

心臓ペースメーカーや除細動器の装着部分から15cm以内で使用しない。

この機器が発する電波により、ペースメーカーや除細動器の動作に影響を与えるおそれがあります。



「傷害を負う可能性が想定される」内容です。

聴覚障害



大きな音量で長時間この機器を使用しない。

聴覚障害の原因になります。

80dB(A)の音量で40時間/週、

89dB(A)の音量で5時間/週を超えないようにしてください。異常を感じた場合は、医師にご相談ください。



接続する機器およびこの機器の音量を最小にしてから接続する。

聴覚障害、感電または機器の損傷の原因になることがあります。

取り扱い



小さな部品は、乳幼児の手の届くところに置かない。

お子様が誤って飲み込むおそれがあります。

接続された付属のUSB給電ケーブルを引っ張らない。

接続されたケーブルを引っ張ると破損する原因になります。

イヤピースを外したまま装着したり、壊れたイヤピースを使用したりしない。

けがや炎症の原因となることがあります。



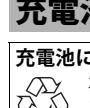
イヤホンがお肌に合わないときはすぐにご使用を中止する。

使用を継続すると、けがや炎症が悪化する原因となることがあります。

イヤピースおよびストリーブはイヤホンにしっかり装着する。

イヤピースまたはストリーブが外れて耳に残ると、けがや病気の原因となることがあります。

充電池



充電池について

本機にはリチウムイオン電池が使用されています。

リチウムイオン電池はリサイクルできます。

お客様自身で電池を取り外すことはできませんので、本機が不要になりましたら、

巻末の「ヤマハAV製品の修理、サービスパーツに関するお問合せ」に記載しておりますヤマハ修理ご相談センターにご依頼ください。

注意

製品の故障、損傷や誤動作、データの損失を防ぐため、お守りいただく内容です。

直射日光のある場所やストーブの近くなど極端に温度が高くなるところ、逆に温度が極端に低いところ、また、ほこりや振動の多いところで使用や保管しないでください。この機器が変形したり、内部の部品が故障したり、動作が不安定になったりする原因になります。

お手入れするときは、乾いた柔らかい布をご使用ください。ベンジンやシンナーなどの薬剤、洗剤、化学ぞうきんなどを使用すると、変色/変質する原因になります。

時計、磁気カードなど磁気の影響を受けるものに近づけないでください。データを破損または破壊する原因になります。

以下のことをしない。

- この機器の上に乗る。

- この機器の上に重いものを載せる。

- ボタンやスイッチ、入出力端子などに無理な力を加える。

けがをしたり、この機器が破損したりする原因になります。

お知らせ

イヤホン本体は防水性能「IPX5」相当です。
IPX5は、あらゆる方向からの水の直接噴流によっても機能を保ちます。なお、常温の真水や水道水での性能を保証する規定であり、温水および海水等での同等性能を有することを保証するものではありません。
また、誤った取扱いによる水の浸入で生じた故障については、保証期間内でも保証対象外となります。
IPXとは、JIS C 0920 (IEC 60529の整合規格)「電気機械器具の外郭による保護等級 (IP コード)」の「水の浸入に対する保護等級」です。

イヤホンやヘッドホンから音が漏れて周囲の迷惑になりますので、公共の場では大きな音で使用しないでください。

無線機能に関するお知らせ

(Bluetooth)

2.4 FH3/XX6

「2.4」: 2.4 GHz 帯を使用する無線設備

「FH」: 変調方式は周波数ホッピング

「3」: 想定干渉距離が 30 m 以内

「XX」: 変調方式はその他の方式

「6」: 想定干渉距離が 60 m 以内

■ ■ ■ : 全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能

無線に関するご注意

この製品の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

- この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
- 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用場所を変えるか、又は機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。

本機は、電波法に基づく認証を受けた無線機器を搭載しています。

本製品の銘板に関するお知らせ

機種名（品番）、製造番号（シリアルナンバー）、電源条件などの情報は、充電ケースの背面と底面に表示されています。製品を紛失した場合などでもご自身のものを特定していただけるよう、機種名と製造番号については以下の欄にご記入のうえ、大切に保管していただくことをお勧めします。

機種名

製造番号

ご使用に関するお知らせ

- イヤピースなどの消耗品の交換については、ヤマハ修理ご相談センターにお問い合わせください。
- 空気が乾燥した場所では耳にピリピリと痛みを感じることがあります。これは人体や接続した機器に蓄積された静電気によるもので、イヤホンの故障ではありません。
- 長期間充電をしないと電池の寿命が短くなることがあります。6ヶ月に一度は本機と充電ケースを充電してください。
- 電池の持続時間が極端に短くなった場合は、電池の寿命です。ヤマハ修理ご相談センターにお問い合わせください。

Bluetooth®

Bluetooth® ワードマークおよびロゴは登録商標であり Bluetooth SIG, Inc. が所有権を有します。

ヤマハ株式会社は使用許諾の下でこれらのマークおよびロゴを使用しています。その他の商標および登録商標は、それぞれの所有者の商標および登録商標です。

Qualcomm® aptX™

Qualcomm aptX は、Qualcomm Technologies, Inc. および/またはその子会社の製品です。

Qualcomm は、米国およびその他の国で登録された Qualcomm Incorporated の商標です。aptX は、米国およびその他の国で登録された Qualcomm Technologies International, Ltd. の商標です。



「Qi (チー)」及びマークはワイヤレスパワーコンソーシアムの商標です。

ヤマハ株式会社

〒430-8650 静岡県浜松市中区中沢町 10-1



Information for users on collection and disposal of old equipment:

Information on collection and disposal of old equipment about this Yamaha product for customers in EEA*, Switzerland and Turkey, please visit the website address below or contact the Yamaha representative office in your country.

* EEA: European Economic Area
<https://europe.yamaha.com/en/support/precautions/>

Informations aux utilisateurs sur la collecte et la mise au rebut des appareils usagés:

Pour des informations sur la collecte et la mise au rebut des appareils usagés liés à ce produit Yamaha, les utilisateurs dans l'EEE*, en Suisse et en Turquie peuvent visiter le site internet ci-dessous ou contacter l'importateur Yamaha de leur pays.

* EEE: Espace économique européen
<https://europe.yamaha.com/fr/support/precautions/>

Information über Sammlung und Entsorgung von Altgeräten

Informationen zur Sammlung und Entsorgung von Altgeräten in Hinsicht auf dieses YAMAHA-Produkt für Kunden im EWR*, der Schweiz und der Türkei finden sich auf der folgenden Website oder bei der YAMAHA-Vertretung in Ihrem Land.

* EWR: Europäischer Wirtschaftsraum
<https://europe.yamaha.com/de/support/precautions/>

Information for användare vid insamling och kassering av gammal utrustning:

Information om insamling och kassering av gammal utrustning för detta produkt Yamaha för klienter i EEE*, Schweiz och Turkiet, ska du besöka webbplatsens adress nedan eller kontakta Yamahas representationskontor i ditt land.

* EEE: Europeiska ekonomiska samarbetsområdet
<https://europe.yamaha.com/sv/support/precautions/>

Informazioni per l'utente sulla raccolta e lo smaltimento di apparecchiature obsolete:

Per informazioni sulla raccolta e lo smaltimento di apparecchiature obsolete di questo prodotto Yamaha per clienti nello SEE*, in Svizzera e in Turchia, visitare l'indirizzo del sito web seguente o rivolgersi alla filiale Yamaha del proprio paese.

* SEE: Spazio Economico Europeo
<https://europe.yamaha.com/it/support/precautions/>

Información para usuarios sobre la recogida y eliminación de equipos viejos:

Para información sobre la recogida y eliminación de equipos viejos con respecto a este producto Yamaha, los clientes de SEE*, Suiza y Turquía deberán visitar la dirección web indicada a continuación o ponerse en contacto con el representante oficial de Yamaha en su país.

* EEE: Espacio Económico Europeo
<https://europe.yamaha.com/es/support/precautions/>

Informações para usuários sobre coleta e descarte de equipamentos抗igos:

Informações sobre coleta e descarte de equipamentos抗igos sobre este produto Yamaha para clientes no EEE*, Suíça e Turquia, visite o endereço do site abaixo ou entre em contato com o escritório de representação da Yamaha em seu país.

* EEE: Espaço Económico Europeu
<https://europe.yamaha.com/pt/support/precautions/>

Informatie voor gebruikers over inzameling en verwijdering van oude apparatuur:

Ga voor informatie voor gebruikers over inzameling en verwijdering van oude apparatuur voor dit Yamaha-product voor klanten in de EER*, Zwitserland en Turkije, naar het onderstaande webadres of neem contact op met de Yamaha-vertegenwoordiging in uw land.

* EER: Europees Economische Ruimte
<https://europe.yamaha.com/nl/support/precautions/>

(weee_eu_en_02)

EN SIMPLIFIED EU DECLARATION OF CONFORMITY

Hereby, Yamaha Music Europe GmbH declares that the radio equipment type [TW-E7A] is in compliance with Directive 2014/53/EU. The full text of the EU declaration of conformity is available at the following Internet address: <https://europe.yamaha.com/en/support/compliance/doc.html>

FR DECLARATION UE DE CONFORMITE SIMPLIFIEE

Le soussigné, Yamaha Music Europe GmbH, déclare que l'équipement radioélectrique du type [TW-E7A] est conforme à la directive 2014/53/UE. Le texte complet de la déclaration UE de conformité est disponible à l'adresse internet suivante: <https://europe.yamaha.com/en/support/compliance/doc.html>

DE VEREINFACHTE EU-KONFORMITÄTSERKLÄRUNG

Hiermit erklärt Yamaha Music Europe GmbH, dass der Funkanlagenotyp [TW-E7A] der Richtlinie 2014/53/EU entspricht. Der vollständige Text der EU-Konformitätsdeklaration ist unter den folgenden Internetadressen verfügbar: <https://europe.yamaha.com/en/support/compliance/doc.html>

SV FÖRENKLAD EU-FÖRSÄKRAN OM ÖVERENSSTÄMMLE

Härmed försäkrar Yamaha Music Europe GmbH att denna typ av radioutrustning [TW-E7A] överensstämmer med direktiv 2014/53/EU. Den fullständiga texten till EU-försäkran om överensstämelse finns på följande webbadress: <a